

【提案者】石巻市

【タイトル】東日本大震災からの復興まちづくりと被災者を支える地域包括ケアの展開

目的： 超高齢化社会の到来を見据えた、コンパクトで、にぎわいと包摂力のある「医」「職」「住」集積型復興まちづくりの推進

1. 津波復興拠点を核とした地域包括ケアの展開

仮設住宅から公営住宅等へ住まいを移す被災者等を見守る次世代型地域包括ケアの推進（石巻駅前の医療機関・福祉施設を拠点）

市立病院



【ささえあいセンター】

【防災センター】

3. 文化芸術活動の推進による人との豊かなふれあいと、歴史的資源を活かした安らぎのある空間づくりの推進

文化芸術等の発信・創造・継承や歴史的建造物の保存整備、観光資源としての活用などを通じて住民が潤いと誇りを取り戻し、復興を実感できる心豊かな生活の実現

【旧かんけい丸商店の保存整備・活用】



【旧石巻ハリストス正教会教会堂の保存整備・活用】



2. かわまちづくりと連動したにぎわいと安らぎのある、歩いて暮らせるまちづくりの推進

- ① 中心市街地の商業・観光拠点づくり
旧北上川のキーポイント「中央二丁目11番街区」における生鮮マーケットをはじめとした商業施設の整備
- ② 被災元地活用による安らぎのあるまちづくり
定住、交流人口の拡大につながる復興祈念公園、中瀬公園をはじめとした公共施設の整備

生鮮マーケット

中瀬公園

再開発及び区画整理事業

